SANKEI
ECO PRODUCTS

微生物殺虫剤

サンケイ サブリナ®

フロアブル

チョウ目害虫の防除に!!

●使用回数の制限なし!!　●野菜類に使用可能!!





製品情報·SDS

有機JAS適合資材

サンケイ化学株式会社

農林水産省登録 第21695号

サブリナは三井化学クロップ&ライフソリューション株式会社の登録商標です。

アイザワイ系
BT水和剤

微生物殺虫剤

サンケイ サブリナ® フロアブル

殺虫剤分類 11A　農林水産省登録 第21695号

成　分：バチルス　チューリンゲンシス菌の生芽胞および産生結晶毒素
（力価として1,000B.m.m単位／mg）……10.0%
界面活性剤、増量剤等……90.0%
毒　性：普通物
危険物：第4類第3石油類　非水溶性液体

チョウ目害虫の防除に!!

- フロアブル製剤なので使用時に調製しやすく、作物の汚れが少ないです。
- 幅広いチョウ目害虫（コナガ、アオムシ、ハスモンヨトウ、オオタバコガ等）に高い効果を発揮します。
- JAS（日本農林規格）で定める有機農産物生産に使用することができます。
- 特別栽培農産物生産に使用しても化学合成農薬としてカウントされません。

適用病害虫の範囲および使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	BTを含む農薬の総使用回数
野菜類（はくさいを除く）	コナガ	1,000~1,500倍	100~300ℓ/10a	発生初期収穫前日まで	—	散布	—
	アオムシ、ヨトウムシ、トマトキバガ（トマト、ミニトマト）、ベニフキメイガ（えごま（葉））	1,000倍					
	ハスモンヨトウ	500~750倍					
	オオタバコガ、シロイチモジヨトウ（ねぎ）	500倍					
	マイマイガ（食用ほおのき（葉））、ケムシ類（食用さくら（葉）、食用さくら（花））	1,000倍	200~700ℓ/10a				
はくさい	コナガ	1,000~1,500倍	100~300ℓ/10a				
	アオムシ、ヨトウムシ	1,000倍					
えごま（種子）	ベニフキメイガ						
からしな（種子）	アオムシ、コナガ、ヨトウムシ						
	ハスモンヨトウ	500~750倍					
雑穀類	アワノメイガ、イネヨトウ（ひえ）	1,000倍					
飼料用とうもろこし	アワノメイガ						
茶	チャノコカクモンハマキ、チャハマキ、チャノホソガ		200~400ℓ/10a	発生初期摘採7日前まで			
樹木類	ケムシ類		200~700ℓ/10a	発生初期			

使用時の注意

使用前によくもんで均一にしてください!!

①使用前に容器をよくもんでください。

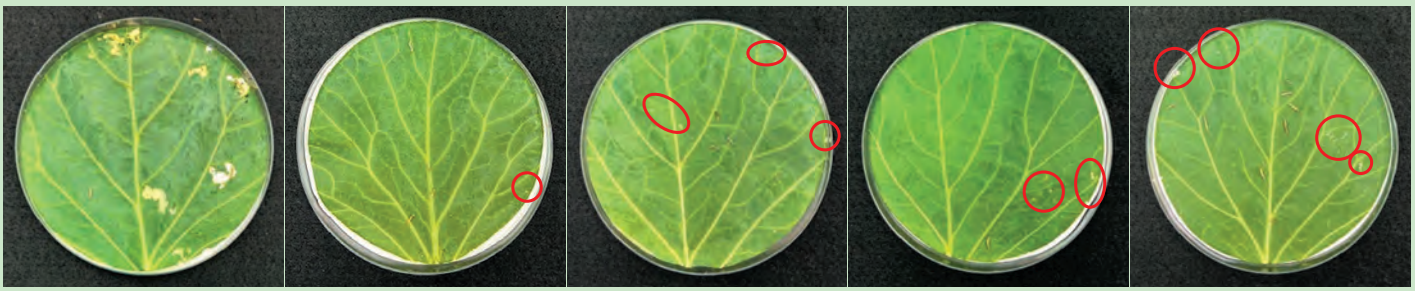


②振り混ぜてください。



防除効果（コナガ／キャベツ）

2025年農業化学研究所 試験結果（処理24時間後）



無処理　サブリナフロアブル 1,000倍　B剤 1,000倍　D剤 1,000倍　E剤 1,000倍

⚠ 効果・薬害等の注意

- 使用前によく振ってから、使用してください。
- 使用量に合わせて薬液を調製し、使いきってください。
- 本剤の所定量を所定量の水にうすめ、十分かきまぜて散布液を調製してください。
- はくさいに対しては薬害を生じるおそれがあるので、所定の希釈倍数を厳守してください。
- たかなに使用する場合、高温期には薬害を生じることがあるので注意して使用してください。
- 展着剤を加用すると薬害を生じる場合があるので、展着剤の加用に当たっては事前にその適否を確認してください。
- 石灰硫黄合剤、ボルドー液などの農薬及びアルカリ性の強い薬面散布施用の肥料とは混用しないでください。
- 散布液調製後はそのまま放置せず、できるだけ速やかに散布してください。
- 本剤は若齢幼虫に効果が高いので、若齢幼虫期に時期を失せず散布してください。
- トマトキバガを対象に使用する場合は予防的に散布することをおすすめします。
- 蚕に対する毒性があるので、養蚕地帯及び養蚕農家、共同飼育場などの周辺では使用しないでください。また、これら以外の場所でも付近に桑園がある場合、飛散してかからないように、風向きなどに十分注意して散布してください。なお本剤の使用に当たっては散布地域の使用規制に従ってください。
- コレマンアブラバチの活動に影響を及ぼす可能性があるので注意してください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下の点に注意してください。
  ①ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。
  ②受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設等では使用をさけてください。なお、ミツバチ放飼する場合は散布後、1日以上たってから行ってください。
  ③関係機関（都道府県の農薬指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないよう注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

⚠ 人畜に有毒な農薬については、その旨及び解毒方法

- 散布の際は農薬用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用してください。作業後は直ちに身体を洗い流し、うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は、作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触をさけてください。
- 夏期高温時の使用をさけてください。
- 街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

⚠ 貯蔵上の注意

- 火気や直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密栓して保管してください。

●使用前にラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●使用後の空袋・空容器は圃場や用水路などに放置せず、適切に処理してください。●防除日誌をつけましょう。

この印刷物の内容は、2026年11月現在のものです。

サンケイ化学株式会社
本　　社　〒891-0122 鹿児島県鹿児島市南栄2丁目9
東京営業部　〒366-0032 埼玉県深谷市幡羅町1丁目13-1
大阪営業所　〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島2丁目14-6
福岡営業所　〒818-0059 福岡県筑紫野市塔原東4丁目15-13
宮崎事務所　〒880-0056 宮崎県宮崎市神宮東3丁目6-19